



あなさんぶる

JA-ISE public relations magazine "Ensemble"

特集

JA伊勢って
どんな仕事をしているの？

曲
層の
のうのかぜ
の風

新谷 昇大さん

祖母が目指していた 「安全・安心なイチゴ作り」を

新谷さんは昨年9月に就農しました。就農のきっかけについては「もともと祖母がイチゴ栽培をしていました。しかし、2年ほど前に祖母が廃業を考えていると聞き、小さい頃から馴染みのあるイチゴが食べられなくなってしまうのは寂しいと感じたことと、いつかはイチゴ栽培をしたいと思っていたことから就農を決意しました。就農前には、会社に勤めながら2年ほど祖母の栽培を手伝い、ノウハウを学びました。現在は主に1人で作業を行っています」と話します。

栽培については「栽培では祖母が大切にしていた『安全で安心なイチゴ作り』を心がけています。そのために、JAや普及センターの職員の指導を受けつつ適期防除を行うほか、目ざろえ会等にも積極的に参加して、規格に沿ったバック詰めを行っています。また収量を安定させるため、育苗にも力を入れています。今夏は暑さが厳しかったことから、遮光を意識して高温対策を行いました」と話す新谷さん。

「近年の気候変動の影響で、今までの対策では対応しきれないことも多いと聞きます。講習会等へ積極的に参加するほか、他の生産者と情報交換を行い、その都度さまざまな手法を取り入れていきます」と話します。

栽培の魅力については「昨年11月に初めて自分が苗から育てたイチゴを収穫しました。1粒目を見たときは、自分の頑張りが見えて嬉しかったです」と話します。

今後については「まずは美味しいイチゴを安定して収穫できるようにしたいですね。また、今後は収量を増やすためにハウスを1棟増設する予定です。祖母のように品質の高いイチゴを栽培できるように頑張っていきたいです」と話してくれました。



Contents

- 農の風..... 2
- 特集..... 4
- いせちゃんトピックス..... 6
- 旬を味わう..... 8
- みらい活動だより..... 9
- 家庭菜園..... 10
- JAの保健室..... 11
- あんさんぶるひろば
我が家の人気者/
元気はつらつシニアだより..... 12
- わくわくプレゼント/
お便りのコーナー/おもしろ川柳... 13
- インフォメーション..... 14
- JA伊勢カレンダー..... 16

玉城町

JA伊勢いちご部会

新谷昇大さん(31)

新谷さんは玉城町にある約8アールのハウスでイチゴ「かおり野」を栽培し、JAへ出荷しています。

JA伊勢ってどんな仕事をしているの？

JA伊勢は多岐にわたる事業を展開しています。よく学生の皆さんからは「JAって名前は知っているけれど、実際に働くとどんな仕事をするのかわからない」という声をいただきます。

そこで、今回の特集では、金融・共済・営農部門で活躍する職員から、普段の仕事や職場の雰囲気を紹介してもらいます。

主なJAの事業

金融事業

組合員・利用者の方から大切なお金をお預かりしたり、貸し出したりします。

営農事業

生産者へ栽培指導を行うほか、生産者の相談相手になり、生産者の農業経営の支援を行います。

購買事業

肥料や農薬などの農業に必要なものを、JAが共同購入することで、生産者に安く供給します。

共済事業

契約者の方から掛金をお預かりし、契約者の方の生活を取り巻く病気や事故、災害時などの「もしも」のときに使えるようにしておく仕組みを作っています。

販売事業

生産者の方が栽培した農産物を集荷し、市場などへ有利な価格で販売します。

生活関連事業

介護サービスや旅行、葬祭、また子会社では農業経営、ガソリンスタンドの運営、自動車の販売や修理など、地域の方々に必要不可欠な業務を行っています。

JA伊勢は地域貢献にも取り組んでいます！



管内の小学校へ交通安全傘を寄贈

JA共済連の支援により、管内の小学校へ登下校用の交通安全傘を寄贈しました。



フードライブ

賞味期限の切れていない食品や飲料、お米などを各支店で集め、管内の社会福祉協議会へ寄贈しました。

若手職員へのインタビュー

入組1年目 金融窓口担当職員



Q.JA伊勢を選んだ理由

地元就職したいと思い、JAを選びました。

Q.JA伊勢に入組してみた

わからないことがあっても先輩職員が親切に教えてくれるので安心です。

1日の流れ(例)

- 8:20 出勤
- 9:00 開店
- 11:30~12:30 休憩
- 15:00 閉店
- 17:20 退勤

開店準備、清掃
 窓口対応(口座の作成や定期貯金の受付など)
 窓口対応(口座の作成や定期貯金の受付など)
 現金の精査、事務処理等



1日の流れ(例)

- 8:20 出勤
- 11:30~12:30 休憩
- 16:00 事務所に戻る
- 17:20 退勤

ご契約者さま宅訪問(ご加入状況の確認)



ご契約者さま宅訪問(ニーズに沿った契約手続き)



翌日の準備・事務処理等

1日の流れ(例)

- 7:30 出勤
- 12:00~13:00 休憩
- 15:00 事務所に戻る
- 16:30 退勤

トルコギキョウ・キク・ガーベラ・バラ集荷



バラのほ場巡回(生産者を訪問)



事務処理等

入組6年目 共済担当職員 (ライフアドバイザー)



Q.JA伊勢を選んだ理由

農業関係の高校に通っていたこともあり、農業系の仕事に興味がありました。

Q.JA伊勢に入組してみた

友人や先輩など、知り合いがたくさん働いていて職場の雰囲気に馴染みやすかったです。

入組4年目 営農指導員



Q.JA伊勢を選んだ理由

人と話すことが好きだったので、JAを選びました。

Q.JA伊勢に入組してみた

農業に馴染みはありませんでしたが、入組後は先輩がしっかりとサポートしてくれました。

JA伊勢はこんな職場です!

Q.職場の雰囲気はどうか?

年齢などに関わらず、ざっくばらんに話せて和気あいあいとした雰囲気です!毎日仕事を楽しみになるくらい居心地がよく、働く環境に恵まれています。

困ったことは何でも相談できます

年齢が近い職員が多くて活気があります

よい雰囲気の中、業務に取り組むことができます

お問い合わせは 人事部 人事教育課 ☎0596-62-1125 まで

マイナビ



JA伊勢HP (採用ページ)



令和8年4月入組 就職説明会 スケジュールはこちら



甘夏の収穫を行う生産者

三重南紀産「中晩かん」出荷スタート

1月上旬から、統一選果場で「中晩かん」の出荷が始まりました。中晩かんは温州ミカン、マイヤーレモンに続いて1月から5月にかけて出荷される柑橘類の総称で、選果場ではポンカンを皮切りに、不知火（デコボン）、伊予柑、甘夏、せとか、セミノール、カラマンダリン、サマーフレッシュなどを5月中旬頃まで出荷します。

管内12市町へエール 駅伝選手団へ伊勢茶などを送る

2月16日に開催予定の「第18回美し国三重市町対抗駅伝」に出場する選手を激励するため、JA伊勢の役員や支店長らが管内12市町の行政や教育委員会を訪問しました。

1月16日には、向井英仁常務理事が志摩市役所を訪問。舟戸宏一教育長に伊勢茶とスポーツドリンクを贈呈し、「当日はベストな体調で挑んでほしい」と選手団を激励しました。



舟戸教育長[㊤]に飲料を贈呈する向井常務

三重南紀みかん輸出安定と拡大へ タイ王国を訪問・現地でPR

1月中旬、三重南紀産の柑橘輸出の安定と販売拡大に向けて、JA伊勢の役職員や三重南紀地区の3首長がタイ王国を訪問し、販促活動を行いました。

JA伊勢は、2011年から生産者の所得向上のためタイ王国への柑橘輸出に取り組んでおり、今年度は11月から12月にかけて計3回、合わせて約19.5トンの温州ミカンを輸出しました。

2月中旬にも中晩柑「せとか」と「デコボン」の輸出を予定しています。



現地でPRを行った小林常務[㊤]と坂口常務[㊤]の様子



表彰状を持つ森田取締役[㊤]と従業員のスタネスク・マリアン・ステファンさん

日本農業賞三重県代表に 有限会社伊勢アグリ・トラストを表彰

1月14日、津市のNHK津放送局で第54回日本農業賞三重県代表の表彰式が行われ、個別経営の部で有限会社伊勢アグリ・トラストが表彰されました。

これは日本農業の確立を目指して、意欲的に経営や技術の改善に取り組み、地域社会の発展にも貢献している個人経営を表彰するもので、地域の農地を引き受け担い手としての役割を担うほか、外国籍の社員を雇用し、地域社会の多様性をも推し進めている点が評価されました。

同社の森田直樹取締役は「私たちの取組みが評価され嬉しく思う。今後もJAや伊勢志摩地域農業改良普及センターと連携し、地域農業の発展に寄与していきたい」と話しました。



志摩ノ海関[㊤]に珠光を贈呈する前田部会長[㊤]と山下後援会長

特別栽培米「珠光」 志摩ノ海関へ贈呈

12月16日、伊勢農業協同組合特別栽培米コシヒカリ部会の前田俊基部会長と山下弘後後援会長は、津市で志摩市出身の現役大相撲力士・志摩ノ海関へ特別栽培米コシヒカリ「珠光」1俵を贈呈しました。

志摩ノ海関は約6年ぶりに開催される大相撲巡業のために津市を訪れており、前田部会長は「志摩ノ海関の地元農家の皆さんが丹精込めて一生懸命作った『珠光』を食べて春場所も頑張ってもらいたい」と激励しました。

真っ赤なイチゴに舌鼓 長沢ファームでイチゴ収穫体験スタート

長沢ファームでは1月からイチゴ収穫体験が始まりました。品種は志摩市の特産品となっている「レッドパール」で、甘みと酸味のバランスがとれていて果実の中心まで真っ赤な果肉が特徴です。

同施設には県内外から多くの利用者が訪れます。この日の収穫体験の利用者は「10年以上前から毎年来ています。新鮮さが違うので、ここのイチゴを食べると他のイチゴは食べられません」と笑顔を見せていました。



収穫体験を楽しむ利用者

来年産の収量確保に向けて 梨の剪定講習会を開催

12月20日、JA伊勢小俣梨部会と玉城梨部会は、伊勢市と玉城町の梨園地で剪定講習会を実施しました。講習会は剪定の基本などを確認し、病害の残る枝を適切に除去することで来年産の収量を安定させることを目的に開催しています。

当日部会員は、JA伊勢の職員と三重県中央農業改良普及センターの職員から実演を交えた説明を受けながら、剪定や整枝について確認しました。



剪定について指導を受ける部会員ら

収穫体験については、あんさんぶる12月号またはホームページ、SNSをご確認ください。
予約については ☎0599-46-0046 (8:30~16:00※火曜日除く)まで

ホームページ・SNSはこちら



ホームページ



Instagram



アイシングクッキーを作る参加児童

親子で楽しむ アイシングクッキー作り



料理グループ「和洋折衷」は12月22日、御浜支店で「アイシングクッキー作り」を行い19組34名が参加しました。当日は、同グループが三重県産の小麦やバターなどを使って事前に調理したクッキーなどを使用し、講師の指導のもと3色のアイシングやシュガークラフトパーツなどを飾り付け、それぞれ自慢のお菓子を完成させました。
※アイシングとは…粉砂糖に水分を加えて作るペースト状のクリーム



縁起の良い花など使って お正月の生け花作り



12月30日、手芸グループ「キャプテンハウス」は熊野市の釜ノ平丁塚集会所で「お正月の生け花作り」を行い、7名が参加しました。持ち寄った花器や講師が装飾を施した花器にオアシスを入れ、松やハボタンなど縁起の良いとされている花などを思い思いに生けていきました。

参加者は「素敵なお正月飾りができて嬉しい。綺麗なお花で良い年を迎えられる」と話していました。



花を生ける参加者ら



フードドライブで集まった食品等

フードドライブへご協力 ありがとうございました



令和6年10月1日から12月13日の約2カ月間、管内の金融店舗43カ所で実施したフードドライブでは、約567点もの飲料やレトルト食品、紙オムツ(35袋)、米(計213kg)などが集まりました。フードドライブで集まった食品等は、今後、管内の各市町の社会福祉協議会へ寄付します。

お問い合わせ

くらしの活動推進課
☎ 0596-62-1125 まで

毎月1日に
活動予定を
配信して
います

LINE



SNS



ホームページ



旬を味わう Cooking

イチゴ飴

調理時間
20分



簡単美味しい!
パリパリ食感

材料(6個分)
イチゴ…………… 6個
砂糖…………… 150g
水…………… 50g

作り方

- 1 イチゴを洗い、キッチンペーパーで水気を拭き取る。
- 2 イチゴのヘタを取り、爪楊枝を挿す。
- 3 鍋やフライパンに砂糖と水を入れ、火にかける(この時、あまり混ぜないようにする)。ぐつぐつと気泡がでてきたら火を止める。
- 4 イチゴに3の飴を絡める。クッキングシートの上に並べ、冷蔵庫で少し冷ましたら完成。

※飴は薄く絡めると美味しく召し上がれます。

※余った飴は、べっこう飴にしても美味しく召し上がれます。料理の動画はこちら▲



今月の食材

イチゴ



栄養

豊富に含まれるビタミンCは、風邪予防のほか、美肌づくりに効果が期待できます。水溶性食物繊維の一種であるペクチンに富み、腸内環境を改善して便秘の解消につながります。また、虫歯予防に役立つとされるキシリトール、抗酸化作用を発揮するフラボノイドなども含まれています。

選び方

ヘタの近くまで色鮮やかでハリがあり、傷のないもの。ヘタの緑色が濃く、乾いていないものを選びましょう。

保存方法

果実がやわらかく傷つきやすいため、できるだけ早く食べましょう。保存する際は、洗わずにラップをして野菜室で。冷凍保存も可能です。洗ってヘタと水気を取ってから冷凍しましょう。



JAグループでは、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝える「みんなのよい食プロジェクト」に取り組んでいます。



呼吸器の感染症 寒い季節に要注意!!



身近な感染症であるものの、知っているようで知らない風邪。予防法や早く治す方法を紹介していきます。

ただの風邪と甘く見てはいけない

くしゃみや鼻水、鼻詰まり、のどの痛みなどの症状や発熱などが現れる感染症で『風邪症候群』と言います。

風邪の原因は、ウイルスと細菌があります。80～90%がウイルスによる感染症だとされています。これらの病原体が気管や気管支、さらに肺に侵入すると『肺炎』を引き起こす危険性があります。高齢者や乳児、妊婦が発熱した場合は、体力が消耗しやすく重症化や合併症が起こりやすくなります。早めの対策をしていきましょう。



風邪予防のポイントは“適度な湿度”

風邪の主な原因であるウイルスは、乾燥した環境を好みます。屋外も室内も乾燥しやすい冬はウイルスが生き残りやすく、風邪を引きやすい季節です。

病原体が鼻や口から入ると、通常は鼻やのどの粘膜上の粘液に捕らえられて体外に排出されます。しかし、粘膜が乾燥していると、この防御機能が低下し、ウイルスが体内に侵入しやすくなります。

室内では加湿器を使用して適度な湿度を維持し、定期的に換気をしていきましょう。また、外出時はマスクを着用してのどの乾燥を防ぎましょう。

このほかに、帰宅時には手洗い・うがいをを行いウイルスの侵入を防ぎましょう。



風邪をひいてしまったら…

風邪を早く治すために、発汗や発熱で失われた体の水分を補給することが最も大切です。嘔吐や下痢、水分をとれない状態が続くときは、経口補水液やスポーツドリンクで脱水症状を防ぎましょう。

食事は、消化がよく、タンパク質が摂れる、豆腐入りの味噌汁や鶏ささみ入りのお粥、うどんなどがおすすめです。食べられない時は無理をせず、水分補給を優先させてください。

疲労や睡眠不足があると免疫の働きが低下するため、しっかりと休養や睡眠をとり、体を休めてください。



熱が続く、胸が痛い、呼吸が苦しい、食事がとれない、水分がとれないなど何か症状があれば、かかりつけ医へ受診してください。また、風邪と共通した症状を持つ新型コロナウイルス感染症やインフルエンザでは急激に重症化することもあります。風邪以外の病気の可能性があれば受診しましょう。



あなたもチャレンジ!

家庭菜園

長い期間の収穫を楽しむ

ナス



ナスのふるさとは、日照量が多く高温のインドです。夏の酷暑でも適切な管理を行えば、夏から秋まで長く収穫を楽しめます。煮る、焼く、揚げる、漬けると用途は多様です。

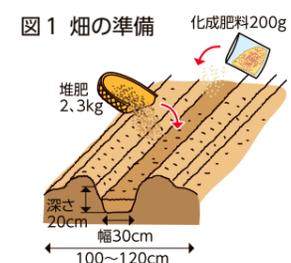
「ナス紺」と呼ばれる色素はアントシアニン的一种で、活性酸素を抑制し、血管をきれいにする効果があります。

苗の選び方

ナスの育苗期間は2カ月程度と長いため、苗の購入が便利で、特に土壌病害の青枯病を予防するためには、接ぎ木苗がおすすめです。良い苗は、①本葉が7～9枚ほどで、双葉が残っている②幹が太くて、全体的にずんぐりしている③葉脈は鮮やかな紫色④1番花、あるいはそのつぼみが付いている⑤根はポットの底から出そうなくらい、しっかり張っているものです。なお、市販苗が若苗の場合は、一回り大きいポットで1番花が咲くまで育てましょう。

畑の準備

植え付け2週間前に1㎡あたり苦土石灰100gをまいて耕しておきます。1週間前に幅100～120cmの栽培床を作り、中央に深さ20cmの溝を掘り、溝1mあたり化成肥料200gと堆肥2～3kgを施し、よく混ぜておきます(図1)。



植え付け

中間地では遅霜の恐れのないゴールデンウィークが適期で、1条植えでは株間60cmとし、ポリフィルムでマルチをして地温を上げておきます。

誘引・整枝

植え付けと同時に仮支柱を斜めに挿し、株を支えます。1番花の下から出る勢いの良い2本の側枝を残し、他はかき取ります(3本仕立て)。その後、1m以上の支柱2～3本を交差させて固定します(図2)。



追肥・灌水

収穫が始まる頃からマルチフィルムの裾をめくって、1㎡あたり化成肥料50g程度を株元にまき、土寄せします。

その後、2週間おきに畝の裾に同量を収穫中休みなく与えます。草勢の判断目安は、健全な花は花柱(雌しべ)やがく(雄しべ)の上に出ている状態です(図3)。また、みずみずしいナスを採るには、十分な灌水が必要で、特に高温乾燥期には毎日灌水します。

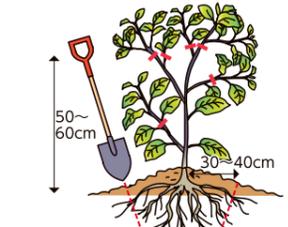
図3 草勢の判断目安



更新剪定

中間地では盛夏(7月中旬～8月上旬)になると、枝が込み合い、葉が茂って果実への日当たりが悪くなってきます。この頃に全体の3分の1～2分の1の枝を切り詰める剪定を行い、追肥をして十分な灌水をします(図4)。約1カ月後に良い秋ナスが収穫できます。

図4 更新剪定



病害虫防除

アブラムシ類、ハダニ類にはマラソン乳剤など、テントウムシダマシにはスミチオン乳剤などで防除基準に従って防除します。

収穫

開花後20日程度をつやのある若い果実を収穫します。

栽培カレンダー(ナス)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
冷涼地		▲	■	■	■	■	
中間地		▲	■	■	■	■	
暖地		▲	■	■	■	■	

▲ 植え付け ■ 生育 ■ 収穫



わくわくプレゼント

問題 ○の中に文字を入れてください。
 今月の「あなたもチャレンジ! 家庭菜園」(P.10)で
 ご紹介した野菜です。夏の酷暑でも適切な管理を行
 えば、夏から秋まで長く収穫を楽しめます。

ナ○

応募方法

とじ込みハガキに必要事項をご記入の上、郵送(切手不要)ま
 たは、本・支店へお持ちいただくか、右の二次元コードまた
 はURLから応募フォームにアクセスし応募してください。

・三重南紀産「カラマンダリン」をクイズ正解者の中から抽選
 で20名様にプレゼント。当選者の発表は発送をもってかえ
 させていただきます。

※ハガキと応募フォームのどちらからも応募いただいた場合は、後に
 受け付けたものは無効とさせていただきます。

12月号の解答は「ウインターキャンペーン2024」でした

たくさんのご応募ありがとうございました。応募総数554通

三重南紀産
 「カラマンダリン」
 3kg 20名様



締切日
 令和7年
 2月28日(金)

さらに!

JA伊勢合併5周年を記念して、わくわく
 プレゼントにご応募いただいた方の中から

抽選で毎月5名様にJA伊勢管内産

「松阪牛(すき焼き用)500g」をプレゼント!



スマートフォン・パソコンからの応募はこちら!
<https://jaise-online.form.kintoneapp.com/public/w-present-en>

※「カラマンダリン」と「松阪牛(すき焼き用)500g」のいずれかが当選いた
 します。賞品をお選びいただくことはできません。
 ※「松阪牛(すき焼き用)500g」の当選者の方には、住所などの送付先や受
 け取り希望日時等について確認のお電話をさせていただきます。
 ※お電話が繋がらない場合、当選取り消しとなる場合がございますので、
 あらかじめご了承ください。

お便りのコーナー

11月23日のミカン狩りツアーに参加しま
 した。金山パイロットファームでミカン
 狩りを楽しんだあと、JAフェスタ三重
 南紀会場にも行きました。お土産や買
 物割引券などもいただき、とても楽し
 1日を過ごしました。ありがとうございます
 ました。年明けにはファンクラブみらい
 のみそ作りにも参加予定なので、今から
 楽しみにしています。地元でのイベント
 等ももっとたくさんあると嬉しいです。
 (50代 女性)

年友会の会のグラウンドゴルフ大会に初
 めて参加させていただきました。とても
 楽しかったです。
 (60代 女性)



中古農機即売会へ行きました。購入した
 農機具を届けていただき助かりました。
 とても親切な対応をしていただきました。
 (70代 男性)



JAのガソリンスタンドを利用していま
 す。タイヤキャンペーンをしていたので、
 タイヤのローテーションについて尋ねた
 ところ、「あと何カ月くらいで実施してく
 ださい」とアドバイスしていただきあり
 がたかったです。給油だけでなく、車の
 ことも聞けるので助かっています。
 (50代 女性)



元気はつらつ
 シニアだより



志摩市
 あさい 浅井 弘之さん(78)
 たみよ 多美代さん(75)

夫婦円満の秘訣は「阿吽の呼吸」で

私と夫は地元が同じで、今年で結婚54年目を迎
 えれます。2人で出掛けることが多く、特に思い出に
 残っているのは奈良県で見た紅葉で、もう一度行き
 たい場所の1つです。また、子どもたちが旅行をプ
 レゼントしてくれ、沖縄や京都へ行ったことも思い
 出に残っています。

私の地元には昔から受け継がれ、国の重要無形民
 俗文化財に指定されている「安乗の人形芝居」と
 いうものがあり、夫とともに20年以上前から小中学
 校の生徒への指導や人形の使い手として携わってき
 ました。小さい頃からの憧れでしたが、当時女性
 は使い手にはなれず、その後、後継者不足で使い手
 の募集があった際、すぐ手を挙げ練習に励んできました。

夫婦円満の秘訣は「阿吽の呼吸」だと思っていま
 す。長年一緒にいるので相手がどう思っているかを
 感じ取って行動することだと思います。この先いろ
 いろなことがあるかもしれませんが、今まで通り仲
 良く過ごしていきたいと思っています。

大賞

おもしろ川柳

目の前の
 ジムに車で
 通う妻
 (伊勢市 野島清孝)

診察日
 なぜか薬は
 余ってる
 (伊勢市 橋本理市)

目を見張る
 おせちとお腹は
 三段に!
 (玉城町 ハナちゃん)

大掃除
 処分できずに
 場所移動
 (玉城町 下井喜与松)

ママチャリが
 車追い越す
 特売日
 (鳥羽市 ふるやのもり)

募集中 日頃の出来事を川柳にしませんか?採用者(5名)にはJA伊勢の加工品をプレゼントさせていただきます。

●とじ込みハガキ(切手不要)にて、JA伊勢経営企画部企画広報課「おもしろ川柳」係までお送りいただくか、下の二次元コードま
 たはURLから応募フォームにアクセスし応募ください(お一人さま3句まで)。
 ●文字は楷書ではっきりと書き、読みづらい漢字には読み仮名をつけてください。
 ●ペンネームでの掲載をご希望の方も、本名は必ずご記入ください。
 ●採用の決定については、職員の投票にて行っています。
 ※川柳の掲載にあたり、明らかな誤字・脱字は訂正し、句読点や仮名遣い
 について加除する場合がございます。ご了承ください。
 ※応募作品は本人が制作した未発表のものに限ります。



スマートフォン・パソコンからの
 応募はこちら!
<https://jaise-online.form.kintoneapp.com/public/omoshiro-senryu>

令和7年度生徒募集！ JA伊勢あぐりスクールで農業や農畜産物の魅力を学ぼう！

JA伊勢では、JA伊勢管内の子どもたちに「食」と「農」が持つ多様な役割を、農作業などを通じて伝える「食農教育」を展開しています。

令和7年度も以下の通り、「あぐりスクール」の生徒を募集します。

■実施期間

令和7年4月～令和8年3月の土曜日または日曜日

■対象・定員

JA伊勢管内の新小学校1～6年生のお子さま30組

■開催場所

伊勢市周辺(一部鳥羽・志摩周辺を含む)

■年間受講料

お子さま1人につき3,000円/年

■授業内容

- ・田植え体験
- ・稲刈り体験
- ・松阪牛の牛舎見学 など全9回

■申込方法

以下のいずれかからお選びください。

- ①右の応募フォーム(二次元コード)からお申し込み
- ②右のお問い合わせ先まで連絡・お申し込み

お申し込みはこちら



※応募多数の場合は抽選となります。
 ※お子さまのみの参加はできません。
 ※未就学児を連れての参加も可能ですが、見守りは保護者様をお願いします。
 ※状況によりカリキュラムは変更となる場合がございます。
 カリキュラムの詳細は、4月以降、順次ご連絡いたします。

■お問い合わせ

経営企画部 暮らしの活動推進課
 ☎0596-62-1125

「こんなときは？」の連絡先

交通事故に遭われた場合

☎0120-258-931 (ジコはクミアイ)

通帳・キャッシュカードの紛失・盗難

☎059-231-2523 (JA三重キャッシュサービスセンター)
 ※営業時間内は、最寄りの支店にご連絡ください

JAカードの紛失・盗難

☎0120-159-674 (NICOS盗難紛失受付センター)
 キャッシュカード一体型をお持ちの方は最寄りの支店にも併せてご連絡ください

自宅葬・葬祭ホールの葬儀受付・相談窓口

●伊勢地区

葬祭課
 ☎0120-009-836 (24時間受付)

●鳥羽志摩地区

葬祭課
 鳥羽志摩葬祭センター
 ☎0120-057-756 (24時間受付)

JAバンクではじめよう！ フレッシューズ応援キャンペーン

下記の期間中に、新規でJAバンク三重を給与振込口座にご指定いただいた方を対象に、QUOカード Pay4,000円分をプレゼントいたします。この機会にJAバンクで給与振込しませんか。

■期間

令和7年2月1日(土)～5月31日(土)

■申込方法

JAバンク三重のホームページまたは右の二次元コードからお申し込みください。



■対象

令和7年2月から6月にJAバンクの口座にて新規で5万円以上の給与のお受取りをされた方

■お問い合わせ

お近くの本・支店窓口まで

※本キャンペーンは三重県下JAバンクの企画です。
 ※お申込みはお一人様1回とし、三重県内在住の個人のお客様に限りです。
 ※プレゼント内容およびデザインは変更する場合があります。
 ※キャンペーン期間中に上記申込方法によりお申込みいただいた方のみ対象となります。
 ※プレゼントはお一人様1点とし、プレゼントの発送は諸般の事情により遅れる場合があります。
 ※プレゼントは令和7年4月以降、順次発送となります。



種子・苗代一部補助あり 野菜栽培説明会を開催します

以下の日程で栽培説明会を開催します。JAや産直施設への出荷など本格的に農業を始めたい方、または家庭菜園等で栽培に興味がある方は一度ご参加ください。

栽培を始める方には、JA伊勢の営農指導員が定期的にはほ場を巡回して栽培のアドバイスを行います。

・参加費無料
 ・定員制限なし

【露地野菜3品目】

春夏野菜：オクラ、カボチャ、サツマイモ

上記以外の品目でもお気軽にご相談ください。個別にご対応いたします。

※農地の無い方の相談も承ります。



会場	日程	時間
熊野支店 2階	2月18日(火)	13:30～15:00
伊勢中央支店 2階	2月19日(水)	9:30～11:00
玉城支店 3階	2月19日(水)	13:30～15:00
大宮支店 2階	2月20日(木)	9:30～11:00
紀北支店 2階	2月20日(木)	13:30～15:00
阿児支店 2階	2月21日(金)	9:30～11:00

■お問い合わせ・お申し込みは

営農部 園芸支援課
 ☎0596-67-2033 担当：谷口・西堀



2月 JA伊勢カレンダー

February 2025

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	2/1
2	3	4	5 休館日	6	7	8
ジェイエイサービス伊勢灯油感謝祭						住宅・各種ローン 相談会(ローンセンター)
9	10	11 建国記念の日	12 休館日	13	14 特売日	15
ジェイエイサービス伊勢灯油感謝祭		葬儀・墓石相談会 (虹のホールあご)	くらしの無料 法律相談会 (本店・阿児支店 ・御浜支店)			
16	17	18	19 休館日	20	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26 休館日	27	28 特売日	3/1
2	3	4	5 休館日	6	7	8
ジェイエイサービス伊勢灯油感謝祭						住宅・各種ローン 相談会(ローンセンター)
9	10	11	12 休館日	13	14 特売日	15
ジェイエイサービス伊勢灯油感謝祭		相続・遺言個別 相談会(伊勢北部支店)				ジェイエイサービス伊勢 洗車アプリキャンペーン (~3月21日(金)まで) ジェイエイサービス 伊勢宮農油感謝祭 (~3月21日(金)まで)

お問い合わせ先

住宅・各種ローン相談会

ローンセンター ☎0596-22-3446

相続・遺言個別相談会

伊勢北部支店 ☎0596-37-2311

 鳥羽マルシェ ☎0599-21-1080

葬儀・墓石相談会

虹のホールあご ☎0120-057-756

くらしの無料法律相談会

企画広報課 ☎0596-62-1125

 ほほえみかん ☎0597-85-2169

編集後記

昨年末から全国的にインフルエンザが流行しました。インフルエンザの予防には、ワクチン接種や手洗い・うがい、バランスのとれた食生活を心がけることはもちろん、適度な湿度(50~60%)に保つことが有効だそうです。寒い時期は暖房機器により室内が乾燥しがちですので、加湿器等で湿度を保っておきたいですね。

かくいう私も流行りに乗ってしまった1人です。皆さんも流行り病にはどうかお気をつけください。(A)

JA伊勢の公式SNSで情報発信中!

最新情報やキャンペーン情報などを発信していきます!



フェイスブック



LINE



インスタグラム



ホームページ

